

第1学年 家庭科 年間指導計画

時期	単元・題材名	配当指導時数	本単元で育成すべき資質・能力 (単元の学習内容)	単元の評価規準	評価方法	教材名	主な言語活動	各教科横断的な資質・能力の育成 に関わる他教科との関連
4～7月	B(4) 衣服の選択と手入れ	12	①・衣服と社会生活との関わり、目的に応じた着用や個性を生かす着用、衣服の選択 ・衣服の計画的な活用、衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れ ②日常着の選択や手入れの工夫	①衣服の選択と着用、計画的な活用と手入れについての基礎的な理解と技能を身につけている。 布を用いた製作についての基礎的な理解と技能を身につけている。	定期考査 授業での課題	衣服と社会生活の関わり 既製服についての調べ学習	ICT機器を用いた発表	社会「世界各地の人々の生活と環境」とのつながり
				②家族・家庭や地域における生活の中から衣生活について問題を見だし、課題をもって考え、解決する力を身につけている。	定期考査 授業での課題			
				③衣生活を工夫し創造しようとしている。 衣生活における日本の生活文化を継承しようとしている。	定期考査 振り返り			
9～12月	B(5) 生活を豊かにするための布を用いた製作	15	①製作する物に適した材料や縫い方、用具の安全な取扱い ②生活を豊かにするための資源や環境に配慮した布を用いた物の製作計画及び製作の工夫	①衣服の着用と手入れについての基礎的な理解と技能を身につけている。 布を用いた製作についての基礎的な理解と技能を身につけている。	定期考査 実習	製作の基礎・基本 基礎縫い 布を用いた製作品	話し合い	
				②日常生活の中から衣生活について問題を見だし、課題をもって考え、解決する力を身につけている。	定期考査 実習			
				③衣生活をよりよくしようと工夫している。 条件に合った衣生活における生活文化を大切にしようとしている。	定期考査 実習振り返り			
1～3月	B(6) 住居の機能と安全な住まい方	8	①・家族の生活と住空間との関わり、住居の基本的な機能 ・家族の安全を考えた住空間の整え方 ②家族の安全を考えた住空間の整え方の工夫	①家族の生活と住空間との関わり家族の安全を考えた住空間の整え方について理解している。	定期考査 授業での課題	住まいの機能について 災害への備え	住まいの機能について 論述	社会「世界各地の人々の生活と環境」とのつながり 社会「日本の諸地域」とのつながり
				②家族・家庭や地域における生活の中から住生活について問題を見だし、課題をもって考え、解決する力を身につけている。	定期考査 授業での課題			
				③住生活を工夫し創造しようとしている。 住生活における日本の生活文化を継承しようとしている。	授業での課題 振り返り			

合計 35